

ハーモニー

No.
34

鮎貝地区まちづくり協議会

平成30年1月23日

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341

和やかに新春懇談会を開催

新年にあたり、地区内の組織代表者や企業代表者など、105名の方々にご参集いただいたの新春懇談会を、1月7日、ハーモニープラザで開催しました。

初めに五十公野良一センター長が主催者を代表して挨拶を述べ、続いて横澤浩副町長と関千鶴子地区議員団長からご祝辞をいただきました。

乾杯前には、侃鶯会（かんおうかい）白鷹支部長の椎名登美子さんをはじめ3名の方に民謡を披露していただきました。最後の曲では、会場の皆さんも一緒に手拍子しながら真室川音頭を唄っていただくなど、終始和やかな雰囲気の中で懇親を深めていただくことができました。

ご出席いただいた皆様、そして、準備から後片付けまでご協力いただいた総務企画部会員と分館役員の皆様に感謝申し上げます。



あいさつを述べる五十公野良一センター長（あいさつ文は次項に記載）



横澤副町長（写真上）
関議員団長（写真右）
からご祝辞をいただきました。



「置賜しょがいな」「秋田大黒舞」「喜代節」などを披露していただいた侃鶯会のみなさん



鮎貝自彊会の榎口昌一理事長の音頭で万歳三唱して地区の発展を祈念しました。



明けましておめでとうございます。

昨年は、鮎貝地区コミュニティセンターの諸事業にご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

平成30年、戌年の始まりですが、7日の日曜日には、ハーモニープラザで鮎貝地区の新春懇談会を開催しました。町や地区の行政関係、地区内の組織や団体、企業の代表者の皆様一堂に会する中で、交流、懇親を深め、そして、地区の発展につながる情報交換等もたくさんしていただきました。

さて、昭和から平成の時代となつて、もう30年も経つのかという思いがしますが、皆様はいかがでしょう。30年前、当時の小淵恵三官房長官が、テレビで平成と書かれた紙を掲げて発表した姿が、今でもはつきりと思ひ浮かびます。この30年で、世界も日本も多くの面で大きく変わりました。私たちの暮らす鮎貝も同様です。

ところで、平成30年は、鮎貝地区まちづくり協議会、コミュニティセンターにとつても区切りの年になります。協議会やコミセンが発足して、この3月で第1期3年間が終了し、第2期が始まります。

第1期は策定された鮎貝地区地域づくり計画書を土台にして、地域の皆様のご理解ご協力を得ながら、新たに組織された6つの専門部と事務局とが一体となつて、充実した活動を進めて参りました。一方で、地域のかかえる諸問題に一層目を向ける必要性も課題として残りました。

第2期に向けては、地域づくり計画書をより具体化し、これまでの実績をもとにアンケートや話し合いの場が出されたことなども加味しながら深めていくことが大切と思います。また、地域課題など、残された問題にもかかわつていくことが求められます。そのために、鮎貝地区の今後のあり方について、調査や研究、そして、研修を通じて深めていく3年間になるものと思っております。どうか、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、皆様の一年のご多幸をご祈念し、新年のあいさついたします。



春に行われた協議会総会の様子

全体研修会を開催します

『楽しんで得して、豊かに暮らそう』

鮎貝地区の皆さんに知っていただきたいことや、生活に活かしてタメになることなど、身近なことを研修していただく場としての全体研修会を左記の通り開催致します。

今回は、手軽にできるごみ減量方法や、省エネへの取り組み方、エコなドライブ方法などについて、『楽しんで得して、豊かに暮らそう』と題して、山形県の環境アドバイザーとして活動なされている橋本聡氏にご講演いただきます。

環境問題は、みんなで取り組むべき課題でもあります。一人ひとりのチョツとした工夫や実践が大きな成果に結びつくことを信じて、まずはお話を聞いてみてください。

皆さんのご来場をお待ちしております。

日時 2月18日(日) 午後1時30分

場所 ハーモニープラザホール

講演 『楽しんで得して豊かに暮らそう』
申込み 参加申し込みは不要です。

菜の花（婦人）学級 料理教室を開催

今年度最後の事業となる「料理教室と閉級式」を開催します。料理教室は、「時間短縮！ヘルシー献立」と題して、町教育委員会の木口祐里さんにご指導いただきます。

お友達お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

- ◇日 時 2月10日(土)午前9時30分
- ◇場 所 ハーモニープラザ
- ◇献 立
 - ・なんちゃってチャーハン
 - ・ロール白菜
 - ・ヘルシーから揚げ
 - ・おまめでサラダ
 - ・しいたけのお浸し
 - ・デザート

◇定 員 会場の都合で先着40名とさせていただきます。

◇会 費 一人500円をご負担ください。

◇持ち物 エプロン・三角巾

◇申込み 2月2日(金)まで、ハーモニープラザか菜の花学級推進委員へお申込みください。

さくらの保育園、作品展のご案内

0歳児から5歳児まで（入所児全員）の絵画や制作物などの作品を通し、子ども達の成長を見ていただきたいと思います。地域のみなさんもぜひおいでください。

◆期日 2月10日(土)～11日(日)12日は休み
AM10:00～PM3:30
(13日は片付けの関係でAM10時まで)

◆場所 さくらの保育園・大ホール

ふれあい交流スクール (高齢者学級) 「みんなで唱歌を歌おう」を開催

今年度最後の事業、「みんなで唱歌を歌おう」と閉級式を開催いたします。

声を出して歌うことは心身のリフレッシュにもなります。昔懐かしい唱歌をみんなで歌いましょう。

- ◇日 時 2月22日(木)午後1時30分～
- ◇場 所 ハーモニープラザ
- ◇会 費 200円（お茶・お菓子代）
- ◇申込み 2月13日(火)までハーモニープラザかふれあい交流スクール推進委員に申し込みください。

蚕桑地区コミセンとの共催で ワインの夕べを開催

蚕桑地区の女性とおいしい料理とワインを飲みながら交流を深めましょう。

- ◇日 時 2月17日(土)午後6時～
- ◇場 所 ハーモニープラザ
- ◇会 費 3,000円
- ◇内 容 ワインソムリエ佐藤大さんの講話

「高いワインは本当においしいのか」

料理とワインでの懇親会
(ソフトドリンクも用意します)

◇その他 2月9日までハーモニープラザにお申込みください。

- ◆ 申込み 2月5日(月)まで
ハーモニープラザへお申し込みください。
- ◆ 目 安 麴 3升、豆 3升で
みそ約15キロ分が
出来上がります。
- ◆ 米持参の方は2月5日(月)まで
ハーモニープラザへ
お米をお持ちください。
- ◆ 代 米持参 (1升) 400円
米なし (1升) 900円
- ◆ 持ち物 煮た豆、塩、みそ
を仕込む桶(漬物桶など)
- ◆ 場 所 ハーモニープラザ
- ◆ 日 時 2月27日(火)
午後1時30分～
- ◆ 参加 2月27日(火)まで
参加ください。

手作りだから安全安心
みそ作り教室

鮎っ子 通信

レベルアップ大作戦実施中

今年もよろしく願います

鮎貝小学校長 向田 聡



今年度もあと三ヶ月。一年間の総まとめの時期となりました。四月に掲げた目標を「誰もが認める形で達成すべく、『レベルアップ大作戦』を始めました。その内容は、学習・あいさつ・仲間関係の三つです。

中でもあいさつは、児童会活動においても最も力を入れてきたといっているほどのものです。春から、主体的にあいさつ運動を進め、

分担や担当以外でも自主的に運動に参加する姿がたくさん見られました。しかし、秋も深まり寒くなるにつれて、自分たちはちゃんとやっているつもりでも、気づかない内に明るさや笑顔が消えてきていました。二学期末の学校評価アンケートでも明らかになりました。

あいさつの白鷹スタンダード

「うしろでもどいても自分から明るく笑顔ではつきりや」

鮎貝地区まちづくり協議会の 委員を募集致します

鮎貝地区まちづくり協議会は、各組織代表者や個人の協力者で構成している組織で、平成27年度から町の指定管理団体として、当地区コミュニティセンター（ハーモニープラザ）の管理運営を行っています。

また、より良い地域づくりを目的に、委員の方々と地区の皆さんからのアンケートに基づいて、当地区の将来像を描いた『地域づくり3カ年計画書』を策定し、それに向かつて委員の方々を中心にさまざまな活動に取り組んでいただいています。

この度、平成27年度からスタートした第1期が満了し、次年度からは第2期目に入ります。

今年の4月から3年間、地域づくり活動にご協力いただける委員（個人）を募集致しますので、鮎貝地区の将来を一緒に考え活動していただける方、ぜひご連絡ください。お待ちしております。

お申込み・お問合せ：ハーモニープラザ
(TEL 85-2342)

申込み期日：平成30年2月28日まで
お願
い致します。

これからの主な行事予定

- 1/25(木) 第23回シニア輪投げ大会
- 2/ 7(水) まちづくり協議会 三役会
- 10(土) 菜の花学級「料理教室と閉級式」
- 17(土) ワインの夕べ (蚕桑地区との合同)
- 18(日) まちづくり協議会 全体研修会
- 22(木) ふれあい交流スクール「唱歌を歌おう」
- 24(土) 社会体育振興会事務局員慰労会
- 27(火) みそづくり教室

あとがき

新年あけましておめでとうございませう。昨年中は、皆様からのご指導とご協力をいただきました。事業を進めることができました。改めて感謝申し上げます。

この冬は、12月から雪が降り、先日はこの冬一番の寒波となるなど、厳しい冬となりそうです。春の来ない冬はありません。私たちの生活にも同じことが言えるのではないのでしょうか。

苦勞の先には…。それを励みとして頑張りましょう。(佐藤)